

■水性アクリルシリコン樹脂塗料■

防藻・防カビ

# シリコン水性カワラ

■溶剤型アクリル合成樹脂塗料■

# カワラコート





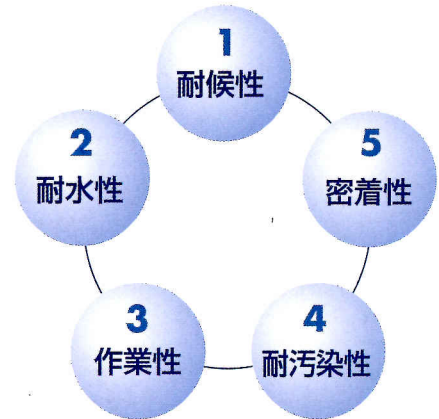
# シリコン水性カワラ

防藻・防カビ

「シリコン水性カワラ」は、特殊アクリルシリコンエマルジョンをベースにした水系の瓦用塗料として開発され、コロニアル、モニエル瓦、アスファルトシングル、各種瓦の塗装、塗り替えに最適です。耐候性に優れ、その強固な塗膜は耐汚染性に対し優れた性能を発揮します。

## 特長

- 1 耐候性に優れている。**  
特殊アクリルシリコン樹脂を使用しており、長期耐候性に優れた性能を発揮します。
- 2. 耐水性に優れている。**  
特殊アクリルシリコン樹脂を使用しており耐水性に優れています。
- 3. 作業性に優れている。**  
水性塗料ですので、火気の心配や臭気がなく、安全・無公害性です。ローラー、ハケ、エアレスでの作業性は抜群です。
- 4. 耐汚染性に優れている。**  
溶剤型塗料同様乾燥が早く、耐汚染性は、溶剤型アクリル樹脂塗料と同等又はそれ以上の性能を有しています。
- 5. 密着性に優れている。**  
密着性に優れ、特にコロニアルの塗り替えに最適です。



## 用途

コロニアル、モニエル瓦、セメント瓦、波形スレート、釉薬瓦、アスファルトシングル等の塗装及び塗り替え。

## 容量・荷姿、希釈割合

	品名	容量	希釈割合		1缶当たりの標準塗装面積
			エアレス	ハケ、ローラー塗り	
上塗り材	シリコン水性カワラ各色	15kg	水30~40%	水20~30%	50㎡(2回塗り)
下塗り材	カチオン浸透エポプライマー	15kg	無希釈	無希釈	50~150㎡(1~2回塗り)
		4kg	無希釈	無希釈	13~40㎡(1~2回塗り)
	エクセルプライマーⅡ	16L	無希釈※	無希釈※	142~178㎡(1回塗り)
		4L	無希釈※	無希釈※	35~44㎡(1回塗り)
	カワラプライマー	15kg	無希釈	無希釈	50~150㎡(1~2回塗り)
	カワラフィラー(グレー)	15kg	水10~20%	水0~5%	30~50㎡(1回塗り)

※粘土瓦の下塗りにはエクセルプライマーⅡをご使用下さい。

## 一般物性

試験項目	試験結果	試験条件
鏡面光沢度	77	JIS K 5600 入射角60度
引っかかり硬度	HB	JIS K 5600 鉛筆法
耐汚染性	良好	粉状カーボン浸漬
耐洗浄性	異常なし	0.5%石鹼水、1,000回
耐候性	異常なし	ウェザーメーター、1,000時間
冷熱サイクル	異常なし	-20~+70℃(各1時間)10サイクル

## 耐薬品性

試験項目	試験結果	試験条件
耐水性	異常なし	水道水7日間浸漬
耐アルカリ性	異常なし	飽和水酸化カルシウム、7日間浸漬
	異常なし	5%水酸化ナトリウム、7日間浸漬

※試験結果は弊社試験室における試験に基づくもので保証値ではありません。

## 標準色 (受注生産)

R-1 グリーン	R-11 ラシッドレッド
R-2 ダークグリーン	R-12 チェスナットブラウン
R-3 コバルト	R-13 グレー(中塗り兼用)
R-4 アカサビ	R-14 オーシャンブルー
R-5 チョコレート	R-15 ダークチョコレート
R-6 シルバー	R-16 マルーン
R-7 スレートブラック	R-17 ディープグレー
R-8 カプリブルー	R-18 コーヒーブラウン
R-9 ゴールデンブロンズ	R-19 ダークブラウン
R-10 ウェザードグリーン	R-20 つや消し黒
	白

### 《注意事項》

取り扱いには、容器に表示された注意事項を守って下さい。  
詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

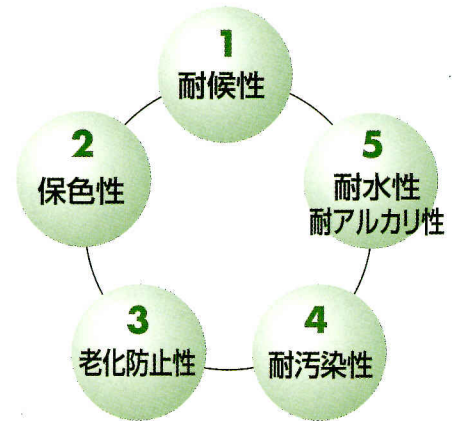


# カワラコート

「カワラコート」は、アクリル共重合樹脂をベースにした瓦用塗料として開発され、コロニアル、モニエル瓦、各種瓦の塗装、塗り替えに最適です。塗膜は、耐候性、耐水性、耐アルカリ性等、優れた性能を発揮します。

## 特長

- 1 耐候性が優れている。**  
日光、雨、風等に曝されても、亀裂、剥離を起しません。
- 2. 保色性が優れている。**  
アクリル系樹脂の最も特長とする保色性が良くかつ精選した変退色のない特殊顔料を含有しています。
- 3. 老化防止性がある。**  
吸水、吸湿をしませんから、瓦の老化を防止します。
- 4. 耐汚染性が優れている。**  
緻密な塗膜を形成しますので、耐汚染性に優れています。
- 5. 耐水性、耐アルカリ性が優れている。**  
セメント瓦、波形スレート等のアルカリに対して、優れた耐久性を有します。



## 用途

コロニアル、モニエル瓦、セメント瓦、波形スレート、釉薬瓦等の塗装及び塗り替え。

## 容量・荷姿、希釈割合

	品名	容量	希釈割合		1缶当たりの標準塗装面積
			エアレス	ハケ、ローラー塗り	
上塗り材	カワラコート各色	15kg	60~80%	30~40%	75㎡(2回塗り)
下塗り材	カワラプライマー	15kg	無希釈	無希釈	50~150㎡(1~2回塗り)
	エクセルプライマーⅡ	16L	無希釈※	無希釈※	142~178㎡(1回塗り)
		4L	無希釈※	無希釈※	35~44㎡(1回塗り)
	カワラフィラー(グレー)	15kg	水10~20%	水5~10%	30~50㎡(1回塗り)
溶剤	カワラコートシンナー	16L	—	—	—

※粘土瓦の下塗りにはエクセルプライマーⅡをご使用下さい。標準使用量、塗装間隔及び規定塗り回数を厳守し、一度に厚塗りしないで下さい。旧塗膜が2層以上ある瓦は、旧塗膜を完全に除去して下さい。  
カワラコートはニューカワラとは混合できません。

## 一般物性

試験項目	試験結果	試験条件
鏡面光沢度	80	JIS K 5600 入射角60度
引っかき硬度	HB	JIS K 5600 鉛筆法
付着性	100/100	JIS K 5600 クロスカット法
耐おもり落下性	合格	JIS K 5600 デュボン式、500g×50cm
耐屈曲性	合格	JIS K 5600 円筒形マンドレル法、3mmφ
耐汚染性	良好	粉状カーボン浸漬
耐洗浄性	異常なし	0.5%石鹼水、1,000回
耐候性	異常なし	ウェザーメーター、500時間

## 常備色

グリーンA (組合色1号)	カカオブラウン
コバルトA (組合色3号)	ダークグレー
スカイブルー (組合色5号)	黒
アカサビ (組合色6号)	シルバー (日本瓦色)
チョコレート (組合色7号)	銀黒
ニューブラウン	白

## 耐薬品性

試験項目	試験結果	試験条件
耐水性	異常なし	水道水、7日間浸漬
耐塩水性	異常なし	5%食塩水、7日間浸漬
耐酸性	異常なし	2%硫酸、7日間浸漬
耐アルカリ性	異常なし	飽和水酸化カルシウム、7日間浸漬
	異常なし	2%水酸化ナトリウム、7日間浸漬

※試験結果は弊社試験室における試験に基づくもので保証値ではありません。

引火性あり	警告	有害性あり
	1.引火性の液体である。 2.有機溶剤中毒の恐れがある。 3.健康に有害な物質を含有している。 4.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。	
《注意事項》1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いについては、容器に表示された注意事項を守って下さい。		
※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。		



# 標準塗装仕様

## ■シリコン水性カワラ

別途に遮熱タイプ「シリコンクール」を用意致しております。ご利用下さい。

### コロナル・セメント瓦・波形スレート面

工程	品名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )/回	塗回数	希釈率(%)	塗装方法	上塗可能時間(23℃)
1 素地調整	脆弱層及びゴミ、ホコリ、風化物、苔等は、電動カップブラシ、ワイヤーブラシ等で取り除き、必ず高圧洗浄機にて除去後、充分乾燥する。					
2 下塗	カチオン浸透エポプライマー※1	0.1~0.15	1~2	—	エアレスローラー	2時間以上
3 上塗	シリコン水性カワラ	0.15	2	※3	ハケ塗り	2時間以上

### アスファルトシングル面

工程	品名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )/回	塗回数	希釈率(%)	塗装方法	上塗可能時間(23℃)
1 素地調整	脆弱層及びゴミ、ホコリ、風化物、苔等は、電動カップブラシ、ワイヤーブラシ等で取り除き、必ず高圧洗浄機にて除去後、充分乾燥する。					
2 下塗	カチオン浸透エポプライマー※2	0.2~0.3	1	—	エアレスローラー	4時間以上
3 上塗	シリコン水性カワラ	0.2~0.3	2	※3	ハケ塗り	2時間以上

- ※1 プライマーの使用量は標準値です。瓦の劣化度合によって塗回数・使用量が増加する可能性があります。
- ※2 下塗り材は、カチオン浸透エポプライマー又はカワラファイラー(グレー)をご使用下さい。
- ※3 希釈率(%)は、水道水にてエアレス30~40%、ハケ・ローラー塗り20~30%で希釈して下さい。

### 釉薬瓦・素焼瓦・等粘土瓦面

粘土瓦の下塗りにはエクセルプライマーⅡをご使用下さい。

## ■カワラコート

調色品は「ニューカワラコート」で対応します。  
ニューカワラコートは、エアレス80~100%、ハケ・ローラー塗り40~50%で希釈して下さい。

### コロナル・セメント瓦・波形スレート面

工程	品名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )/回	塗回数	希釈率(%)	塗装方法	上塗可能時間(23℃)
1 素地調整	脆弱層及びゴミ、ホコリ、風化物、苔等は、電動カップブラシ、ワイヤーブラシ等で取り除き、必ず高圧洗浄機にて除去後、充分乾燥する。					
2 下塗	カワラプライマー※4	0.1~0.15	1~2	—	エアレスローラー	2時間以上
3 上塗	カワラコート※5	0.1	2	※6	ハケ塗り	4時間以上

### 釉薬瓦・素焼瓦・等粘土瓦面

工程	品名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )/回	塗回数	希釈率(%)	塗装方法	上塗可能時間(23℃)
1 素地調整	脆弱層及びゴミ、ホコリ、風化物、苔等は、電動カップブラシ、ワイヤーブラシ等で取り除き、必ず高圧洗浄機にて除去後、充分乾燥する。					
2 下塗	エクセルプライマーⅡ	0.08~0.1	1	—	エアレスローラー	1時間以上
3 上塗	カワラコート※5	0.1	2	※6	ハケ塗り	4時間以上

- ※4 プライマーの使用量は標準値です。瓦の劣化度合によって塗回数・使用量が増加する可能性があります。
- ※5 カワラコートは、一度に厚塗りしないで下さい。標準使用量及び規定塗り回数で仕上げる方が、塗り上がり、耐久性とも向上します。
- ※6 希釈率(%)は、カワラコートシンナーにてエアレス60~80%、ハケ・ローラー塗り30~40%で希釈して下さい。

## ■施工上の注意事項

※22はシリコン水性カワラ、15・20はカワラコートのみ、他は共通項目

### 塗装環境

- 被塗物の表面温度が5℃以下、湿度80%以上の場合には、施工は避けて下さい。
- 塗装後翌日まで降雨、降雪等の心配がある場合には、施工は避けて下さい。
- 冬期の施工は夜露、結露の発生が考えられますので、午後3時以降の作業は避けて下さい。
- 夜露、高湿度等で被塗物が結露している場合は、ウエス等で拭き取り、乾燥させてから塗装して下さい。密着不良の原因となります。

### 下地

- 脆弱層及びゴミ、ホコリ、風化物、苔等は、電動ブラシ、ワイヤーブラシ等で取り除き、必ず高圧洗浄機(圧力:10~15MPa)で除去後、充分乾燥させて下さい。
- いぶし瓦及び旧塗膜が2液反応型シリコン系又はフッ素系の場合には、塗装しないで下さい。
- 旧塗膜(水性、一液溶剤型、二液反応型アクリルウレタン系)が全面に残っている瓦の改修には、事前に塗膜の種類を確認し、下塗材の選定を行って下さい。
- 旧塗膜が2層以上ある瓦は、塗膜欠陥の原因となりますので、旧塗膜を完全に除去して下さい。

### 養生

- エアレス塗装等、吹付け塗装の場合は、塗料の飛散に十分注意して下さい。付近の建物、自動車等はあらかじめ養生して下さい。軒先等は圧力を低下させ、あて板などで養生し、塗装して下さい。
- 塗料のミストが自動車、ガラス、アルミサッシ等に付着した場合は、すぐにウエス等で拭き取って下さい。特に自動車に付着した場合は、ただちに水洗いして下さい。
- 乾燥した塗料のミストは、ラックシンナー等で傷つけないよう拭き取って下さい。

### 塗装

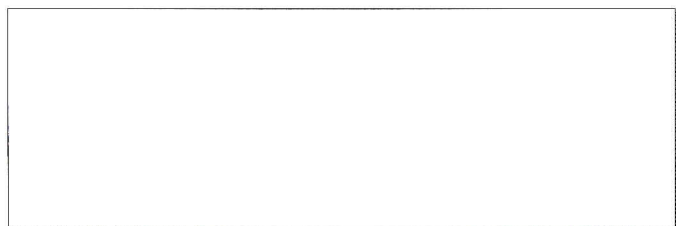
- 下塗材の標準使用量および塗回数は、瓦の形状、素地の劣化度合により変化します。
- 『塗料』は、ご使用前にハンドミキサー等で充分に攪拌してから塗装して下さい。
- 釉薬瓦及び旧塗膜がアクリルウレタン系の場合には、エクセルプライマーⅡをご使用下さい。
- カワラコートを使用する場合の1日の塗装工程は、最大2工程までとして下さい。  
1日の工程が、それ以上の場合には、溶剤保留によるフクレ(サンプリスター)の原因となります。
- 標準使用量、塗装間隔及び規定塗り回数を厳守し、一度に厚塗りしないで下さい。  
標準使用量、塗装間隔及び規定塗り回数で仕上げる方が、塗り上がり、耐久性とも向上します。

- 吸い込みの激しい場合プライマーを2回以上濡れ色感が出るまで塗布して下さい。  
プライマーは、乾燥後、養生テープ等で浸透性を確認し、浸透不足等による表層剥離を生じた場合は、再度プライマーを塗装して下さい。
- 瓦表面が荒れて吸い込みが激しい場合は、プライマー塗装後、艶ムラを防止するためにカワラファイラー(グレー)を使用して下さい。
- カワラファイラー(グレー)を標準使用量より少なく塗布すると、溶剤型トップコートを施工した場合にチズレを生じる恐れがあります。また、標準使用量より多く塗布すると割れを生じる恐れがありますので、必ず標準使用量を守って塗布して下さい。
- カワラコートは、必ずカワラコートシンナーを使用し、規定の希釈率にて施工して下さい。
- 「シリコン水性カワラ」のR-6シルバー及び「カワラコート」のシルバー系のハケ塗り及びローラー塗りはできません。必ずエアレス塗装して下さい。なお、「シリコン水性カワラ」のR-6シルバーで仕上げる場合には、上塗1回目にR-13グレーを塗装し、上塗2回目にR-6シルバーを塗布して下さい。
- シリコン水性カワラをアスファルトシングル面の場合には、塗布量は凹凸が激しいため標準使用量の約2倍必要です。また、カワラファイラー(グレー)にて塗装する場合には、0.3~0.5kg/m<sup>2</sup>必要となります。
- 水切り部で上下の瓦に隙間がないと、敷板の腐敗や雨漏りの原因になります。塗料で隙間が接着している箇所は、スクレーパー等で縁切りをして下さい。
- 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行なって下さい。

### 保管

- 『塗料』を保管する場合には必ず直射日光の当たらない、湿気の少ない屋内に保管して下さい。カワラプライマー、エクセルプライマーⅡ、カワラコートシンナーは溶剤系ですから、保管や施工時の換気、火気には充分注意して下さい。
  - 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時は、産業廃棄物として処理して下さい。  
容器、塗装具などを洗浄した廃液は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に影響を及ぼす恐れがありますので排水処理場などの施設に持ち込むか産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- ※劣化の激しいコロナル・モニエル瓦への塗装は、当社までご相談下さい。

●お問い合わせは……



## 東日本塗料株式会社



本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306  
 埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518  
 仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320  
 新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730  
 静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063  
 北海道出張所 TEL.03(3693)0851 FAX.03(3697)2306